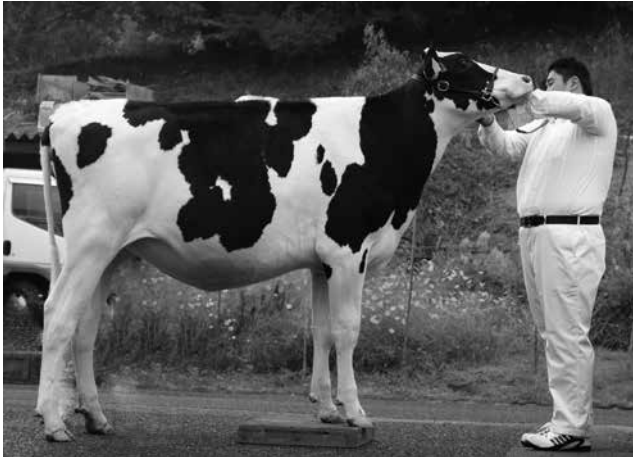


# 第94回広島県畜産共進会

## 総合首席・(有)檜高牧場出品牛

### HDK ロクシー スノーモデル ET



【乳用種種牛 総合首席・未経産牛2区首席】

■出品者：(有)檜高牧場 檜高侑祐氏(三次市布野町)  
 ■名号：HDK ロクシー スノーモデル ET



【乳用種種牛 未経産牛1区 首席】

■出品者：才木敏希氏(庄原市峰田町)  
 ■名号：ビゴラス メビウス ノツチ



多くの観客が見守る序列審査



審査にあたる  
西本審査員長(右)、<sup>かぼさわ</sup>梶沢洋二氏(中央)、富士原啓祐氏(左)

厳選な審査結果、未経産牛第一区(出品頭数十六頭・平成二十九年八月一日〜平成三十年一月三十一日生)の首席には、庄原市峰田町の才木敏希氏出品牛「ビゴラス メビウス ノツチ」、未経産牛第二区(出品頭数七頭・平成二十八年十月一日〜平成二十九年七月三十一日生)の首席には、三次市布野町の(有)檜高牧場の出品牛「HDK ロクシー スノーモデル ET」が選ばれた。

この二頭を対象とする総合首席の荣誉には(有)檜高牧場の出品牛が輝き、会場から暖かい拍手が送られた。檜高氏は、日頃から改良にとても熱心に取り組まれておられ、褒賞授与後は広酪ホルスタイン改良同志会メンバーと喜びを分かち合い、共に記念撮影をされていた。

広酪とJA全農広島県本部主催による「第九十四回広島県畜産共進会」が開催され、県内各地から予選を勝ち抜いた肉用種種牛四十八頭、乳用種種牛二十三頭が出場した。

乳用種の審査は、審査委員長の西本好宏氏(広島県農林水産局畜産課長)、<sup>かぼさわ</sup>梶沢洋二氏(一社)日本ホルスタイン登録協会、富士原啓祐氏(広島県農林水産局畜産課主幹)、藏崎哲治氏(広酪生産振興課)の四名があたった。